

～元気の出るエピソード～

私は薬剤科で調剤補助をしています。直接患者様と関わる機会は多くないですが、日頃業務に従事する上で、自分自身が気をつけていることをご紹介します。

私の祖父は約10年前に初めて脳梗塞で倒れてから5年後に大腿骨を骨折し、更に5年後に2回目の脳梗塞を発症しました。麻痺が残り、当時の主治医からは血管がとても細くなって手術は不可能と言われました。それからは病院や施設を転々として、今は施設に入居しています。急に体調が悪くなり救急車で搬送されたりしますが、今は元気に過ごしていると施設の方から聞いております。

ある時、祖父が「病気で倒れてから自分の思い通りに動く事が出来なくて情けない」と話していたことを聞いたことがありました。今までは車の運転もできていたにも関わらず、一人で何もできないことにとて落ち込んでいました。

そんな祖父と何気ない会話をした後、祖母から「あなたに話しかけられて喜んでたよ」と言われたことがあります。私にとっては何気ない会話だったのですが、祖父がとても喜んでくれて、私は嬉しくなりました。

何気ない会話が人を笑顔にし、喜ばせることができることを祖父から教わりました。日々の私自身の業務の中でも患者様と接するときに、患者様が心から安心して、笑顔になっていただけるようなお声かけができるよう心がけています。患者様やご家族様をはじめ、同じ職場の職員の皆さんに、積極的に元気な挨拶と笑顔で少しでも安心し、明るく、笑顔になっていただけるような存在でありたいと思っております。

QOL推進部薬剤科 美入浩子

診もり短歌



二人してより添いそわれて受診する
 夫婦愛に魅せられて
 老いし夫婦の愛しさを
 D r ね ぎ し

医療法人社団 心の絆

認知症専門病院 蓮田よつば病院

携帯からも当院のホームページにアクセスできます→



私たちは、大切な人に自信をもってすすめられる病院をつくりたい

よつば通信 11月号

発行日 令和4年11月1日

介護に関わる情報源や相談先

日々の外来診察の際、患者さまのご家族や施設の職員の方から、患者さまの言動にどのように対応するのがよいのか等の質問をいただくことがあります。患者さまのお人柄や介護なさる方との関係などによって、方法は一つではないのかもしれませんが、診察時などにご紹介できる内容はごく少なくなってしまうので、介護をなさる方々に利用いただける情報源や相談先をいくつかご案内したいと思います。

エーザイ株式会社によるサイト「相談e-65」には利用できるさまざまな制度、地域で利用できる相談先、生活の上でこころがけたいポイント、対応の仕方など幅広い情報がまとめられています。症状への対応の仕方が数多く例示され、実際のどの程度有効であったかなどを介護者が書き込める公的研究のサイト「認知症ちえのわnet」もあります。登録すればどなたでも利用でき、新しい情報を得ることができます。

公益社団法人「認知症の人と家族の会」のサイトには、利用できる制度や対応の仕方などのほか、地域での会合や電話相談などの情報が載せられています。市町村ごとに設置されている地域包括支援センターでも、高齢者の生活上の問題を相談することができます。情報をご覧になってみてください。また、うまく対応できた体験などを教えていただければ、当方の学びにもなります。是非お聞かせください。

医師 鈴木 如月

外来案内

診療科目	月	火	水	木	金	土・日
午前 認知症外来	鈴木	非常勤 医師	非常勤 医師	鈴木	鈴木or非常勤医師 (隔週)	休診
	非常勤 医師		担当医 (11/2、11/16のみ)			
一般 内科	窪山・永川	永川	窪山	窪山	窪山・永川	
午後(新患のみ)	※適宜 対応	非常勤 医師	※適宜 対応	非常勤 医師	※適宜 対応	

※内科受診に関しては、他院での受診をお願いさせていただく場合がございます。

受付時間		診療時間		面会時間
午前	午後	午前	午後	現在 面会制限中※
8:45~11:30	13:00~15:00	9:00~12:00	14:00~17:00	

※入院患者様への面会は木・土の予約制となっております。ご了承ください。

病院方針

- ・身体拘束は原則おこないません
- ・薬物は適正に使用します
- ・言語的抑制を最小限にします
- ・地域と共に考え貢献します

～初めて外来を受診される方～

- お電話での予約が必要になります
 - ・紹介状
 - ・お薬手帳をご持参ください。
- 予約時間の変更等につきましては、13時以降に外来にお電話下さい
- 休診日○
 - 土曜・日曜・祝日は休診になります

蓮田市 毎月第一土曜日
 認知症カフェ 10:00~12:00
はすカフェ
 蓮田よつば病院 1Fフロアにて実施



～よつばご飯～



※写真は職員食になります。

献立

- 主食: 稻荷寿司
- 主菜: 鶏の唐揚げ
- 副菜: 青梗菜のマヨネーズ和え
- 副菜: もやし炒め

栄養価

- エネルギー: 620kcal
- たんぱく質: 27.0g
- 脂質: 20.7g
- 炭水化物: 72.1g
- 塩分: 3.0g

認知症の患者様にとって季節を感じるということは重要な刺激となりますので、スポーツの日には「運動会のお弁当」をイメージした献立の提供をさせて頂いております。病棟での運動会のレクと合わせて季節を感じて頂けるのではないかと思います。他にも、食事から刺激を得られるよう、季節や行事に合った献立の提供を行っております。

管理栄養士 水野俊

蓮田よつば病院 当院は認知症専門の病院です
 〒349-0114 埼玉県蓮田市馬込2163番地
 電話: 048-765-7777

医療法人社団 心の絆
よつば訪問看護リハビリステーション
 電話: 048-796-5157

蓮田よつば病院
デイケアわかば

看護部の取り組み

看護部勉強会「多職種連携」

10月の看護部勉強会は「多職種連携」を再確認いたしました。

病院のスタッフはたくさんの職種で構成されています。それぞれが専門の知識や技術を持ち、日々専門職として精進しております。よつば病院の職種としては、医師・看護師・介護福祉士・精神保健福祉士・作業療法士・薬剤師・管理栄養士・放射線技師・医事課・クラーク・経営企画室・清掃会社などがあります。

多職種連携とは、さまざまな専門職がお互いの専門性を活かして一つのチームとして働きかけ、患者様のより良い生活をサポートすることを言います。チームの中にはもちろん患者様自身とご家族も含まれます。患者様とご家族の、どんな生活を望まれているのか、どこで生活していきたいのかなどの希望をお聞きしながら、それを目指すにはどんな治療やかかわりが必要で、どんな社会資源が使えるのかなど具体的に考えることが必要です。

当院では、連携会議を定期的開催しております。その会議での例として、体重が減ってきてしまっているのか栄養補助食を追加したほうがいいのか、車椅子が体に合っていないようなので変更したほうがいいのか、など患者様の状態を話し合いながら意見を出していきます。会議の中で情報共有することにより、退院までに必要な治療やケアを明確化し、すべての職種が意思の統一をすることにより早期退院を目指します。

会議を円滑に進めるためには、自分の意見だけを突き通すのではなく、相手の立場や意見を尊重・理解し、意見の言いやすい職場風土が必要です。日頃から挨拶や労いの言葉、感謝の言葉などコミュニケーションを活発に行い、働きやすい環境作りにも尽力しております。働きやすい環境は患者様のためにもなることを理解し、多職種でチームワーク良く患者様やご家族の生活を手助けできる、よつば病院でありたいと思います。

看護部長 佐藤 美佐江



職員紹介

はじめまして、6月16日に入職し2階病棟で勤務しています。寺尾絵理と申します。

出身は茨城県ですが、育ちは埼玉県です。以前は横浜の病院に勤め、結婚を機に埼玉県に戻ってきました。今は、夫と2匹の犬と一緒に楽しく生活しています。

入職してからは、日々患者様から学ぶことが沢山あり、毎日が新鮮です。持ち前の明るさを活かして、皆様が笑顔になれるような対応と寄り添った看護を提供できるように努めていきます。

2階看護師 寺尾絵里

QOL推進部の取り組み

デイケアわかばは認知症の方を対象とした医療保険適応のデイケアとなります。

<デイケアわかばの活動内容>

- ・午前中 : ラジオ体操、日付の確認やクイズなど
入浴(詳細は相談員までお問い合わせください。)
- ・午後 : 作業活動(季節にちなんだちぎり絵、塗り絵、和紙染めなど)
レクリエーション(クイズ、棒体操など)

※作業療法士による個別のリハビリもおこなっております。



<デイケアわかばを使うには...??>

①外来受診

事前にお電話にてご予約をお願いいたします。

医師にデイケア利用についてご相談ください。医師の指示でご利用いただけます。

②家庭訪問

相談員がご自宅に訪問し、デイケアご利用に向けて具体的なお話をさせていただきます。

③利用開始

介護保険の限度額がいつばいでも現在ご利用のサービスと併用してご利用いただくことが可能です。ご利用にあたっては医療費の負担を軽減する制度(自立支援医療)もございます。認知症でお困りの方、お気軽にデイケア相談員までご相談ください。

デイケア相談員 平園、松原、八木橋

~よつば訪問看護リハビリステーション~

今年4月、訪問看護リハビリステーションに入職し、あっという間に半年が経ちました。以前は施設に勤務しており、訪問リハビリはほぼ初めての経験です。入職したての頃は様々な不安もありましたが、訪問をしていく中で利用者様やご家族様より「楽しかった」「頑張ってるね」等、様々な言葉をかけていただく機会があり、その温かな言葉に元気をもらいながら頑張ることができています。私も元気をもらってばかりではなく、早く元気を与えられる存在になれるよう、日々精進していきたいと思っています。



よつば訪問看護リハビリステーション

作業療法士 佐々木 彩乃

~よつば病院作業療法風景~

敬老会



今月の予定

○誕生会 2階・3階病棟
随時おこないます

感染症対策のためはすカフェ、認知症予防教室、クラブ活動等を中止させていただきます。ご了承ください。